

科目	英語演習 (The Practice of English)		
担当教員	今里 典子 准教授		
対象学年等	電子工学科・3年・後期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	B3(80%) D2(20%)		
授業の概要と方針	「発信型英語コミュニケーション能力を持つ、国際的な技術者」に必要な基礎的能力を養うため、文化について実際に表現されている英語を素材に、リーディング・リスニング能力、情報収集力を高め、文化についての知識を身につける。映像教材も利用して力を養う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B3】 文化的内容について英語で書かれたものを理解できる。		文化的内容について英語で書かれたものを理解できるか、中間・定期試験、およびレポートで評価する。
2	【B3】 英語によるリスニング・映像教材を視聴して、その内容が理解できる。		英語によるリスニング・映像教材を視聴して、その内容が理解できるかどうか、演習で評価する。
3	【D2】 英語によるリスニング・映像教材を視聴して、その内容が理解できるかどうか、演習で評価する。		さまざまな視点から文化について基本的な知識を理解しているか、中間・定期試験、およびレポートで評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80% レポート10% 演習10% として評価する。なお試験成績は、中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	ノート講義 (適宜プリントを配布)		
参考書	「日本 - その姿と心 - 」：(株)日鉄ヒューマンデベロプメント(学生社)		
関連科目	本科目は、2年次英語、3年次英語、および4年次英語演習に関連する。		
履修上の注意事項			

授業計画 1 (英語演習)

週	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	イントロダクション	授業内容について説明したうえで, 力試しの英語読解などを行う。
2	文化についてのマテリアル(1)	文化についてのマテリアル(1)の内容を把握し, 文法・重要表現・語彙を学習する。
3	文化についてのマテリアル(2)	文化についてのマテリアル(2)の内容を把握し, 文法・重要表現・語彙を学習する。
4	文化についてのマテリアル(3)	文化についてのマテリアル(3)の内容を把握し, 文法・重要表現・語彙を学習する。
5	リスニング・映像教材(1)	英語のリスニング・映像教材を視聴して, 英語表現を聞き取る。文法や重要表現の確認も行う。
6	リスニング・映像教材(2)	英語のリスニング・映像教材を視聴して, 英語表現を聞き取る。文法や重要表現の確認も行う。
7	リスニング・映像教材(3)	英語のリスニング・映像教材を視聴して, 英語表現を聞き取り, ディクテーションを行う。文法や重要表現の確認も行う。
8	中間試験	これまでの学習内容の理解度を問う。
9	文化についてのマテリアル(4)	文化についてのマテリアル(4)の内容を把握し, 文法・重要表現・語彙を学習する。
10	文化についてのマテリアル(5)	文化についてのマテリアル(5)の内容を把握し, 文法・重要表現・語彙を学習する。
11	文化についてのマテリアル(6)	文化についてのマテリアル(6)の内容を把握し, 文法・重要表現・語彙を学習する。
12	リスニング・映像教材(4)	英語のリスニング・映像教材を視聴して, 英語表現を聞き取る。文法や重要表現の確認も行う。
13	リスニング・映像教材(5)	英語のリスニング・映像教材を視聴して, 英語表現を聞き取る。文法や重要表現の確認も行う。
14	リスニング・映像教材(6)	英語のリスニング・映像教材を視聴して, 英語表現を聞き取り, ディクテーションを行う。文法や重要表現の確認も行う。
15	まとめ	まとめと復習を行う。
備考	後期中間試験および後期定期試験を実施する。	